



「エネルギーの将来について、
確たる知識に基づき、
価値観を越えて合意をつくる」

プロジェクト

「エネルギーの将来について、確たる知識に基づき、価値観を越えて合意をつくる」プロジェクトは、エネルギーの将来を担う世代である「学生」を対象として、エネルギーに関する知識を獲得し、各自の意見を明確化したうえで、各自の価値観の相違を尊重しながら、参加者間の「合意」を目指して話し合うことを目的としたプロジェクトです。

本事業は、経済産業省資源エネルギー庁の支援を受けて実施しています（事務局：（一財）日本立地センター）。

○ 第4回ワークショップ

〔日程〕2016年10月31日（月） 19:00～21:00

〔場所〕パブリック・アウトリーチ事務所

〔プログラム〕

19:00	ワークショップ開始
19:00～19:05（05分）	前回の振り返りと今回の進め方
19:05～20:05（60分）	講義「原子力の安全性について」 講師：諸葛 宗男 氏（元東京大学公共政策大学院特任教授）
20:05～20:35（30分）	Q&A
20:35～20:55（20分）	自由討議
20:55～21:00（5分）	次回以降のアナウンス・事後アンケート記入
21:00	終了

○ 次回以降のスケジュール

- 第5回：2016年11月14日（月） 19:00～21:00
「環境適合性（Environment）について（仮）」
講師：柳下 正治 氏（上智大学大学院地球環境学研究科客員教授／環境政策対話研究所代表理事）
- 第6回：2016年12月12日（月） 19:00～21:00
ワークショップ「エネルギーの将来はどうあるべきか（仮）」